

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：令和3年3月31日

事業者名 発達支援スクールクローバー 保護者等数（児童数）23 回収数15 割合65%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	3	0	1	どちらとも)小1～小2で体が大きくなるので、先生を含めてうごけるだけの面積とはいえないかも どちらとも)少しせまいかなと思います どちらとも)通所時に一緒に行っていないので分からない	指定された30㎡に対し、50㎡確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2	0	0	どちらとも)通所時に一緒に行っていないので分からない	職員数を確保し、専門性の向上に努めています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	4	0	0	どちらとも)基本的に問題は無いと思いますが、入口の階段は、安全でないように見える。 どちらとも)通所時に一緒に行っていないので分からない	昇降時には必ず職員がつき、転落防止に努めています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15	0	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15	0	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4	5	3		
保護者へ	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	2	0	0	はい)子供の不安感を十分理解して下さり、解決できるよう提案してもらい有難いです。 はい)情報が良い事にかたよっている事がある。	

の 説 明	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2	0	0	どちらとも)コロナの為今年度、来年度は難しいと思う	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	7	4	どちらとも)コロナの為今年度、来年度は難しいと思う	ご要望が多ければ、平日の午前中等に検討いたします。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2	0	4		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1	0	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	5	2	2	どちらとも)業務に関する自己評価は特になし。	
	14	個人情報に十分注意しているか	12	0	0	3		
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	0	0	4		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1	1	6	いいえ)子どもからの情報では行われていない様子	災害発生に備えて、定期的に訓練を行い、保護者の方に安心して利用して頂けるように、子どもたちの安全に努めて参ります。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	1	0	0	はい)いつも子供の気持ちに寄り添って下さって感謝申し上げます。 はい)毎回楽しく通わせていただいています。	
	18	事業所の支援に満足しているか	15	0	0	0	どちらとも)屋内だけでなく、買い物等の社会性を身に付けるためのプログラムもしてほしい(コロナで難しいと思いますが、落ち着いたら検討お願いします)	今後、検討してまいります。

*1放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理者が作成する。

*2事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定される。





|

